研修カリキュラム

1. 定員　各50名

ただし「ハ長調で弾くこどもの歌～保育に活かせる電子ピアノの裏ワザ～」　定員12名

「子どもの造形表現の理解と援助」　定員30名

1. 研修項目

特別講座Ⅰ

**「ハ長調で弾くこどもの歌～保育に活かせる電子ピアノの裏ワザ～」**

保育実践（Ⅰ言葉・音楽を使った遊び）　［講義・演習］　2時間

場所 ：　Cr館ミュージックラボラトリー

日時 ：　2024年7月29日（月）14:30-16:30

講師 ：　山﨑 浩

内容 ：　保育現場でどんどん増えている「電子ピアノ」を使った音楽指導。本講座では、

電子ピアノのメリットやコードネームの基礎やキー（調）の選び方にも触れる。

「ピアノが苦手」な先生向けのピアノ伴奏初級者講座。

備考： テキスト「やさしい保育ソング75（仮）」ISBN978-4-7732-4797-8 C0073仮

　（ケイ・エム・ピー）使用。当日会場でも販売予定。

**「実習生が意欲的に取り組む保育実習」**

　　マネジメント（保育実習）　［講義・グループ討議］　2時間

場所 ：　Cr101・102教室

日時 ：　2024年7月29日（月）14:30-16:30

講師 ：　長谷川　孝子

内容 ：　保育士確保が喫緊の課題となるなか、どのように実習生を指導すればよいのか悩

むという保育現場の声は小さくない。それは送り出す側の養成校にとっても同

様である。保育者を目指す学生たちが将来に夢を描ける実習にするためには、ど

うすればよいかを学生目線も含めて考える。

備考：　当日は、本学学生も参加予定。

特別講座Ⅱ

**「発達に課題を抱える子ども理解とストレングスアプローチ」**

障害児保育（障害児の発達の援助）　［講義・グループ討議］　2時間

場所 ：　Cr101・102教室

日時 ：　2024年8月24日（土）9:45-11:45

講師 ：　小松　仁美

内容 ：　「気になる子ども」や発達に課題を抱える子どもとの接し方や、保護者へのかか

わりに触れる。子どもの育ちをサポートし、その子らしさを発揮しながらも他の子

どもたちとの集団生活を円滑に進めていくための、保育現場での観察や対応のポ

イントを押さえながら、その子の「強み」を活かす保育実践を考える。

**「子どもの一日の生活と保育」**

幼児教育（幼児の発達に応じた保育内容）　［講義・グループ討議］　2時間

場所 ：　Cr101・102教室

日時 ：　2024年8月24日（土）12:30-14:30

講師 ：　碓井　幸子

内容 ：　「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」では、午睡の在り

方について述べられている。また、それに伴い、3歳以上児の午睡をおこなわない

園も増えてきている。そこで、午睡の意義や課題を中心として、子どもの充実した

園生活、保育時間の違いによる保育の工夫など、意見交換を交えながら考えていく。

**「子どもの「育ち」をつなぐ幼保小の接続－＜10の姿＞をいかすには－」**

幼児教育（幼保小の接続）　［講義・グループ討議］　2時間

場所 ：　Cr101・102教室

日時 ：　2024年8月24日（土）14:50-16:50

講師 ：　西山　薫

内容 ：　今日の「幼保小の接続」には、これまでのような適応型ではなく、子どもの「育

ち」を積極的につなぐ接続が求められている。「こども主体の保育」が小学校以降

の「主体的な学び」に生かされるよう、幼保小の接続を具体的にどう展開するかに

ついて、「架け橋プログラム」等の近年の動向や、長野県で取り組まれている実践

例などを踏まえ、接続の現状と課題、今後の可能性を考える。講義に加え、参加者

による情報交換、意見交換も行う。

特別講座Ⅲ

**「乳児の主体性と保育担当制」**

乳児保育（乳児保育の環境）　［講義・演習］　2時間

場所 ：　Cr101・102教室・保育演習室

日時 ：　2024年11月2日　　9:45-11:45

講師 ：　長谷川　孝子

内容 ：　愛着形成と乳児の主体性を育むために保育担当制が推奨されるが、実際には課題

も多く、スムーズな導入は難しいという声がある。本講座では、保育担当制のメリ

ット・デメリットについて演習を交えながら考える。

**「学び直しの幼児教育　“新”と“真”」**

幼児教育（幼児教育の環境）　［講義・演習］　2時間

場所 ：　Cr101・102教室

日時 ：　2024年11月2日　　12:30-14:30

講師 ：　碓井　幸子

内容 ：　今もこれからも、子ども主体の保育と「主体的・対話的で深い学び」の保育方法

が求められる。そこで、保育内容「領域」を中心に、今日求められる保育及び方法

について、演習などを交えながら解説する。日々の保育実践に行き詰まりを感じて

いる方、自分の保育の方向性を確認したい方、幼稚園教諭免許状、保育士資格を持

っていてそろそろ復職を考えている方等の参加歓迎。

**「子どもの造形表現の理解と援助」**

　　保育実践（物を使った遊び）　［講義・演習］　2時間

場所 ：　M211教室

日時 ：　2024年11月2日　　14:50-16:50

講師 ：　樽井　美波

内容 ：　子どもの造形表現活動の意義についてあらためて確認し、理解を深める。

また、実際に素材にふれる造形あそびの実践を通して、子どもの創造性を育む造形

表現活動の内容や指導方法、援助の在り方について、ともに考える。

備考 ：　材料費（参加者各自500円程度）が必要

**「働きやすい環境作りに活かすコミュニケーションスキル」**

　　マネジメント（働きやすい環境作り）　［講義・演習］　2時間

場所 ：　Cr101・102教室

日時 ：　2024年11月2日　　14:50-16:50

講師 ：　渡邉　智之

内容 ：　保育はコミュニケーションを介して行う仕事だが、日々の業務に追われ保育者同

士のコミュニケーション不足に陥りやすいのも現実である。コミュニケーション

不足が積み重なり保育を離れてしまう保育者も少なくない。本講座では、保育現場

でリーダーに求められるコミュニケーションスキルについて演習を交えながら考

える。